

法人の設立目的

ホツマツタエ（以下ホツマ）は、昭和41年（1966年）に、松本善之助氏（『現代用語の基礎知識』初代編集長）によって再発見された古文獻です。

ホツマには、縄文時代の哲学・文化・生活・治世の在り方が記載されています。

ホツマから記紀の神話に登場する神々が実在し、人として活躍した様子を知ることができます。

縄文ホツマ計画の活動内容

1. 神話に登場する縄文の偉人を祭る神社、遺跡、伝承の由来をホツマツタエの内容から解き明かしストーリーに纏め、これまでにない旅を創る。
2. 地方創生のために郷土の魅力・価値をホツマツタエに絡めておもてなしにつなげる活動をする。それに伴うホツマガイドの養成を行う。
3. 各地の古代情報を調べ、体系的・客観的な情報の整備を行う。
4. 実際の講演、SNSを通じた広報活動を行う。
5. より楽しく親しめるよう媒体の製作と提供。



出典 絵本『ホツマものがたり 日本の夜明け』
かぶら邦男著

ホツマで、縄文時代からお正月、元旦、ひなまつり、5月の節句、七夕があったことが分かります。

会員の募集

会員資格：ホツマツタエに関心を持つ方

会費：無料

特典：

具体的な旅の情報を得ることができる。

季報（メールマガジン）が受け取れる。

シリーズ会員番号を得られる。

会員同士のネットワーキングによるオフ会。

ホツマの旅ガイドへの道が開ける。

縄文ホツマ計画の活動へ参加できる。

縄文から続くイベント情報が得られる。

縄文ホツマ塾の講義ビデオを視聴できる。

関連する本の紹介を得られる。

お問い合わせ

お問い合わせは、縄文ホツマ計画オフィシャルホームページよりお願い致します。

<https://www.jomonhotsumakeikaku.com/>

縄文ホツマ計画 検索



<名称の意味>

「縄文ホツマ」とは、縄文時代のことが記載された文献『ホツマツタエ』を意味しています。



一般社団法人 縄文ホツマ計画のご案内

